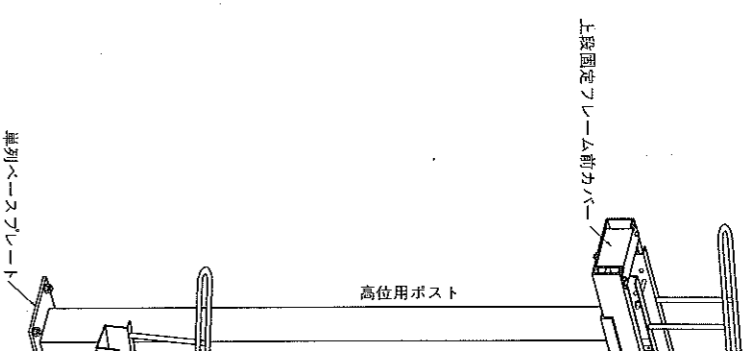


サイクルスペースE

2段式駐輪場

組立説明書 [CSE-20]

単列式



1. はじめに
独立型2段式自転車置場(サイクルスペースE型)の現地据付に際して、本組立説明書に従い正確に行ってください。組立不良により製品の機能を損なう場合がありますので注意してください。また製品の取扱いには細心の注意を払い、キズやダメージを与えないようにしてください。
安全には充分注意し作業を行ってください。

2. 準備する物(工具の数量は作業人数と設置台数より判断してください)

- 1) ハンマードリル(コンタリートドリル)AC100V用
 - 2) 上記用ドリルビットD=10.5mm(M10×60Lホールインソーカー用)
 - 3) 切粉除去用スボイト
 - 4) 切粉清掃用クリーナー(AC100V)
 - 5) ケーブルリール(電動工具用)
 - 6) 片手ハンマー(芯棒打込式ソーカーホルト用)
 - 7) 両口メガネレンチ 10×13、13×17、17×19
 - 8) ソケット式ラチェットレンチ 13、17、19
 - 9) 水準器
 - 10) コンベックスルール(5m)
 - 11) 鋼製巻尺：50m(レイアウトの広い物件用)
 - 12) 墨入れ作業セット
 - 13) 直尺
 - 14) 発電機(電源無き場合のみ、電動工具用)
 - 15) 一般産業機械整備用工具セット(製品の不良時に分解、組立を行う時)
- *注意事項
1. ホルトの締付に際しては、メガネレンチやボックスレンチ、ラチェットレンチを使用し、フラットスワッチやモンキーレンチは絶対に使用しないでください。
 2. 組立作業時に製品の表面キズ(特に下面の置きキズや製品どうしのスリキズ)や当てキズが発生しないように十分に注意してください。

3. 図面
据付図面またはレイアウト(全体配置)図面にしたがって図面通りに据付け作業を行ってください。

4. 基礎の確認

- 実際の組立作業前に必ず基礎の確認作業を行ってください。
- 1) 基礎が図面通りのコンクリート製の基礎であるか確認すること。
(ホールインソーカーを打つ所は、コンクリート基礎でなければならぬ)
 - 2) 実際にボスタの足が乗る所の基礎が、水平であるか確認ください。

5. 数量確認と開梱

- 梱包を開ける前に数量の確認をおこなってください。
数量の明細は、納品書または送り状等に従ってください。

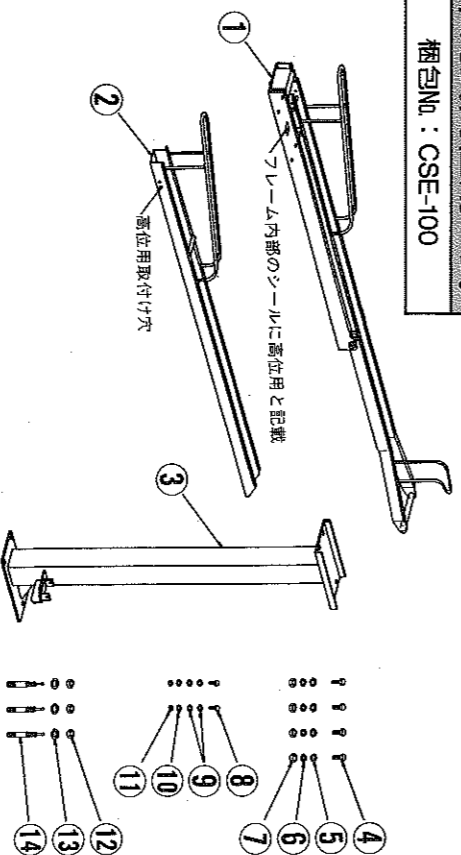
6. 検査

全数量据付完了後に検査を行ってください。

部品一覧表

単列式高位用一式

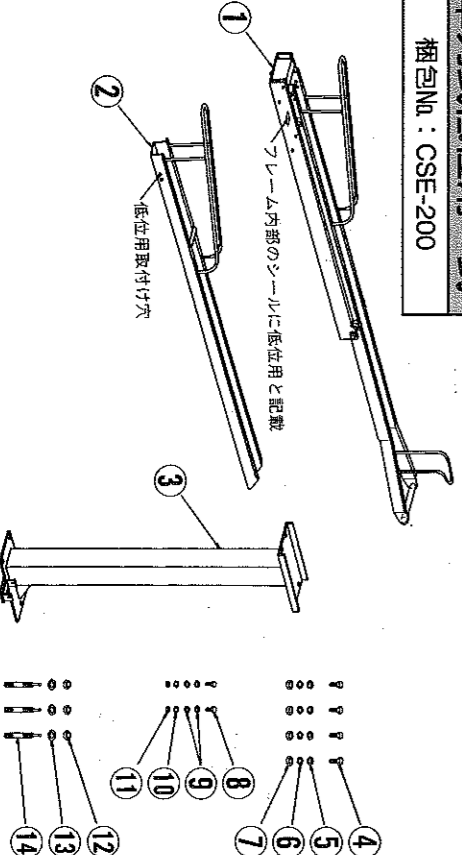
梱包No. : CSE-100



部品名称	数量	備考
① 高位用上段フレーム(組立済)	1	
② 下段フレーム	1	
③ 単列式高位用ボスタ	1	
④ 六角ボルト M10×25L	4	上段フレーム
⑤ フラットワッシャー M10	4	取付用
⑥ スクリングワッシャー M10	4	取付用
⑦ 六角ナット M10	4	取付用
⑧ 六角ボルト M8×20L	2	下段フレーム
⑨ フラットワッシャー M8	4	取付用
⑩ スクリングワッシャー M8	2	取付用
⑪ 六角ナット M8	2	取付用
⑫ 六角ナット M10	3	基礎ホルト用
⑬ フラットワッシャー M10	3	基礎ホルト用
⑭ ホールインソーカー M10×80L	3	基礎ホルト用
⑮ 現地据付用組立説明書	1	

単列式低位用一式

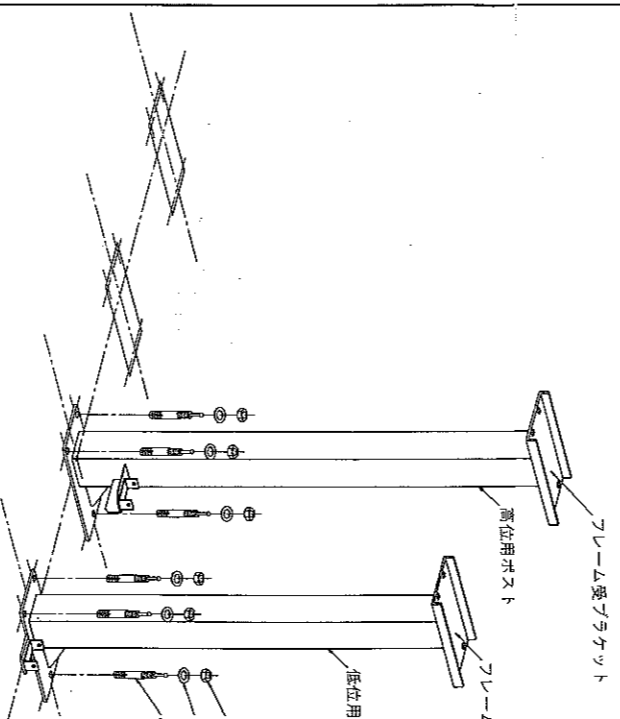
梱包No. : CSE-200



部品名称	数量	備考
① 低位用上段フレーム(組立済)	1	
② 下段フレーム	1	
③ 単列式低位用ボスタ	1	
④ 六角ボルト M10×25L	4	上段フレーム
⑤ フラットワッシャー M10	4	取付用
⑥ スクリングワッシャー M10	4	取付用
⑦ 六角ナット M10	4	取付用
⑧ 六角ボルト M8×20L	2	下段フレーム
⑨ フラットワッシャー M8	4	取付用
⑩ スクリングワッシャー M8	2	取付用
⑪ 六角ナット M8	2	取付用
⑫ 六角ナット M10	3	基礎ホルト用
⑬ フラットワッシャー M10	3	基礎ホルト用
⑭ ホールインソーカー M10×80L	3	基礎ホルト用
⑮ 現地据付用組立説明書	1	

1

1. 設置場所にレイアウト図(又は配置図)に従い墨入れを行う。
2. 低位用ボスタ又は高位用ボスタを所定の場所に置く。
3. コンタリートドリルにて基礎に穴をあける。
ドリル穴サイズ：φ10.5×深さ=44mm(FLより)
4. ホールインソーカー(M10×60L)を打ち込み、ナットを締め
5. フレーム要フラケット上面の水平を確認する。



3

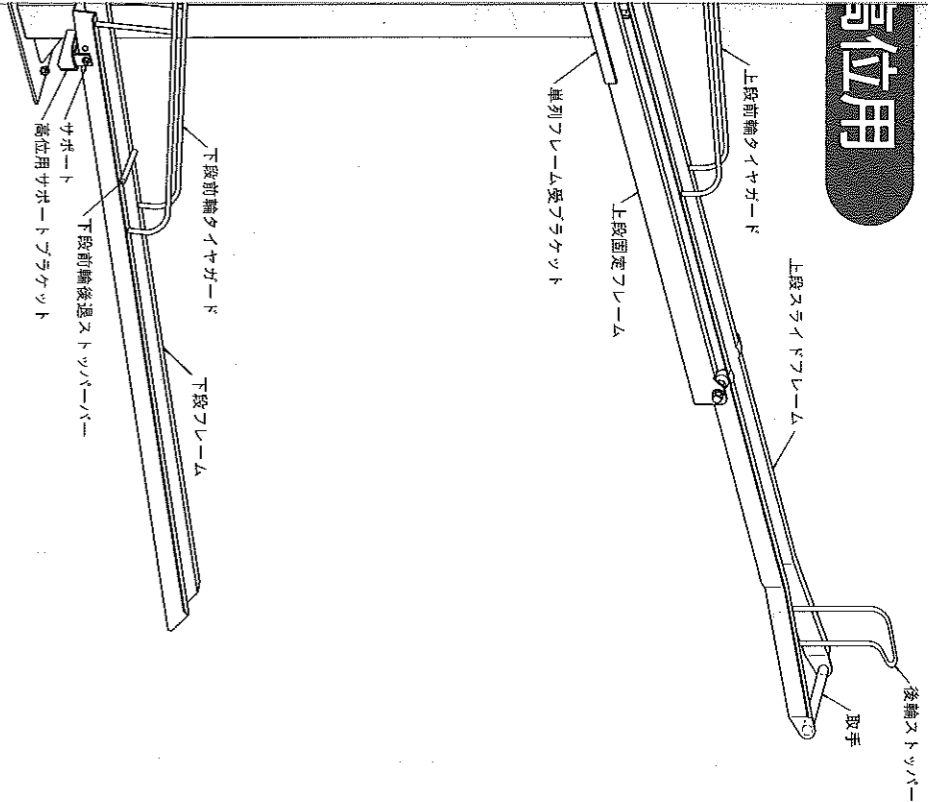
1. 低位用ボスタのサポートには、下段フレームの低位用取付六角ボルト M8×20L、図中参照ください。(六角ボルトは六角用ボスタのサポートには、下段フレームの高位用取付六角ボルト M8×20L、図中参照ください。(六角ボルトは

注意事項 高低位用の取付け位置と六角ボルトの取付け方向

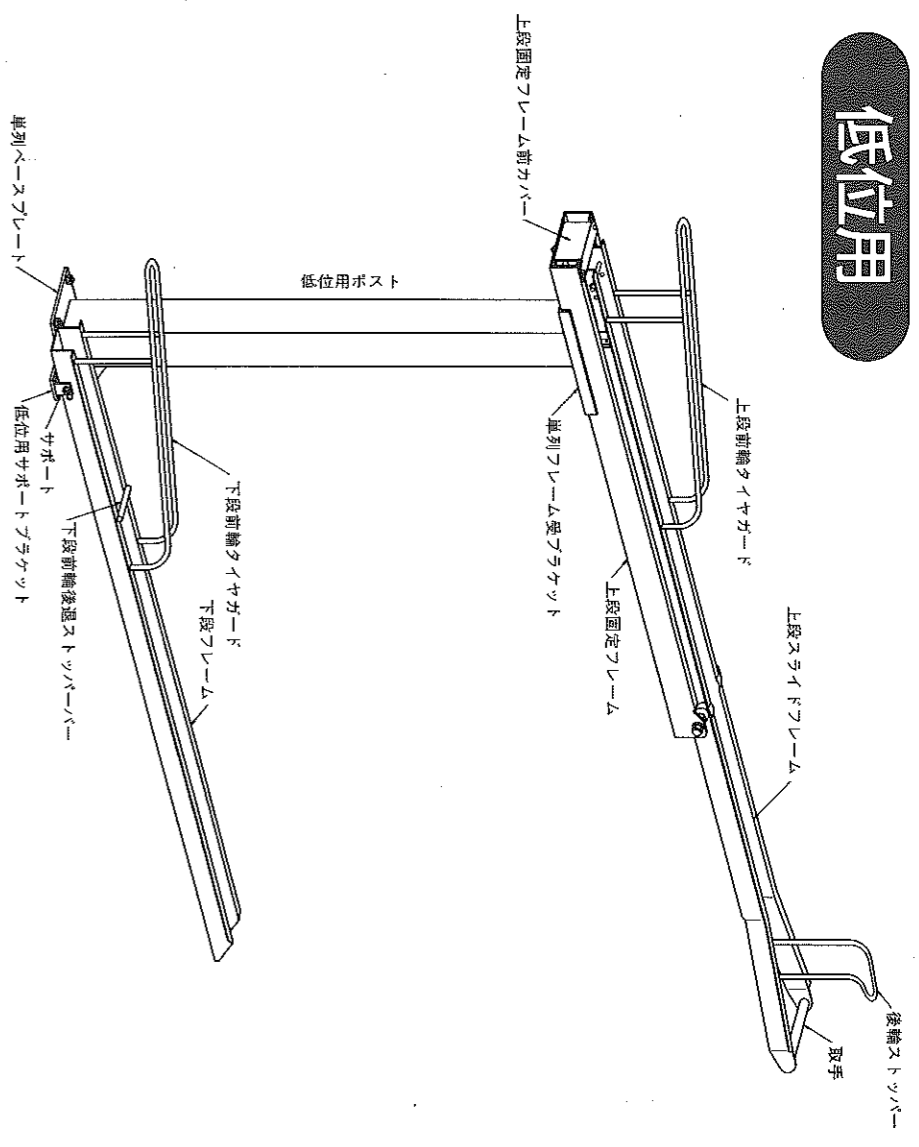
4

1. 以下同様にして全数取付け、その後取付け位置の寸法確認してください。
2. 取付けピッチが正確にできているか、固定フレームは水平にしてください。
3. 最後に上段スライドフレームの出し入れを実際に行いスムーズ確認すること。
4. 輸送時や組立時に発生しやすい塗装キズや当キズが無いかわり、補修ペイントにて補修してください。

高位置



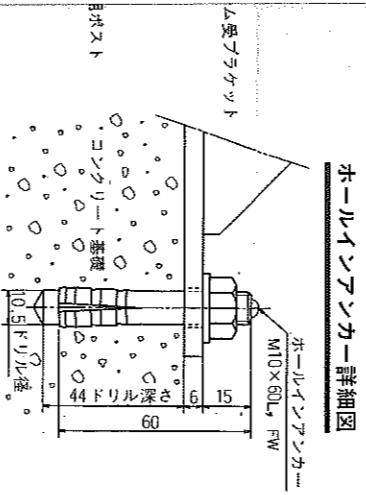
低位置



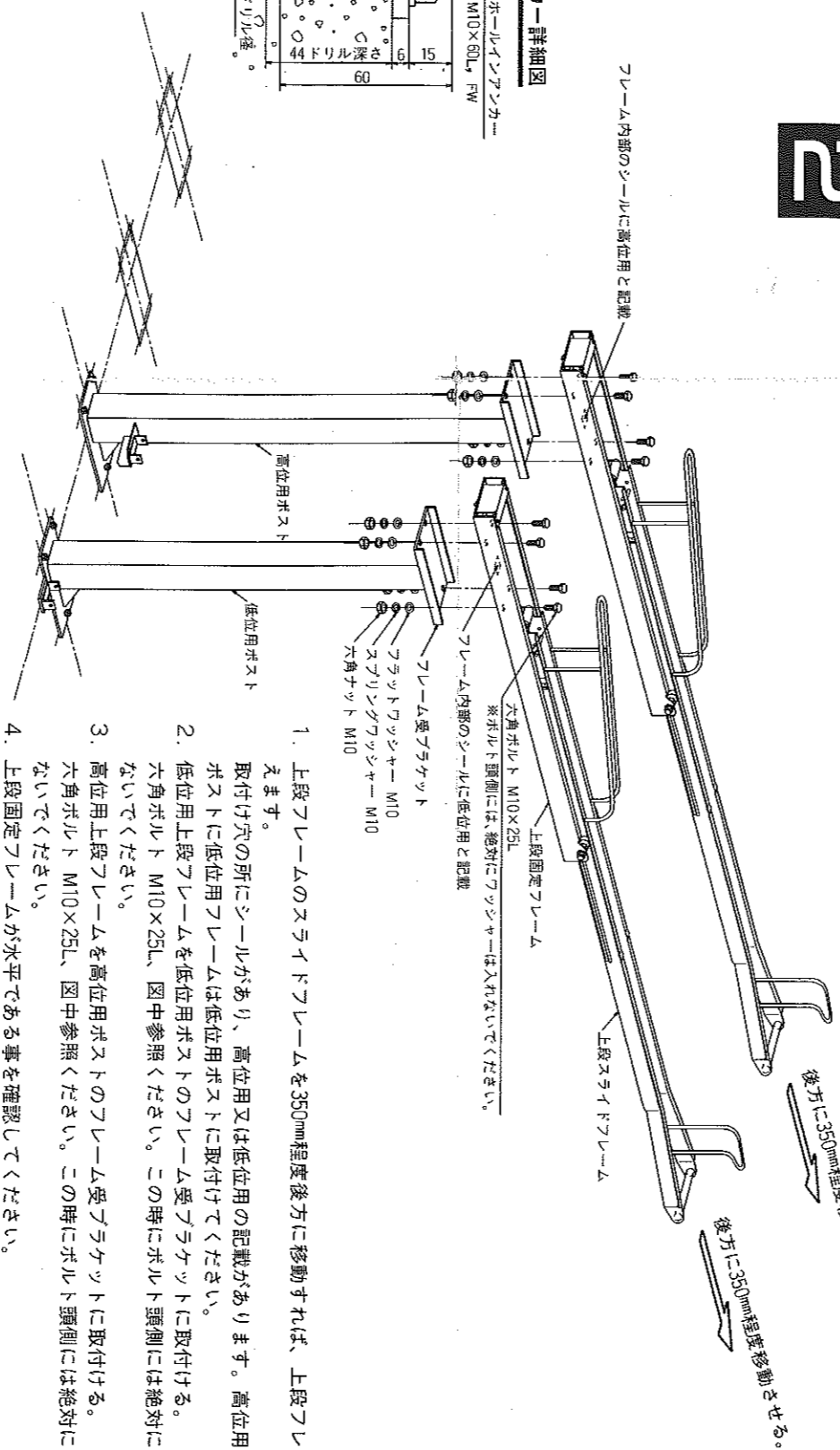
2

つけてボルトを固定する。

フレーム内部のシールに高位置と記載



ホールインワッシャー詳細図



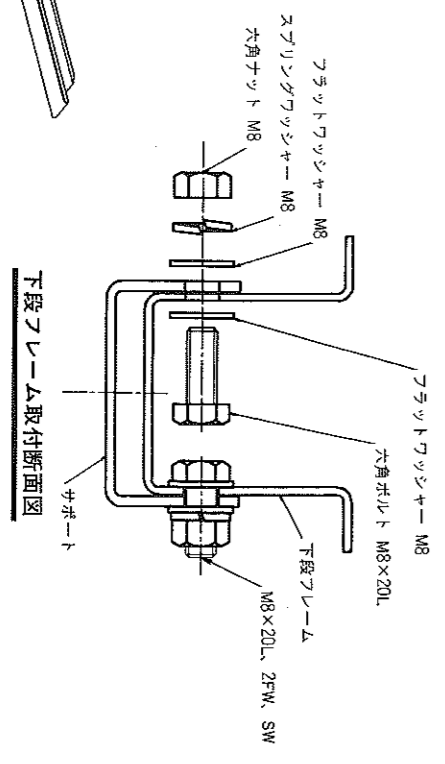
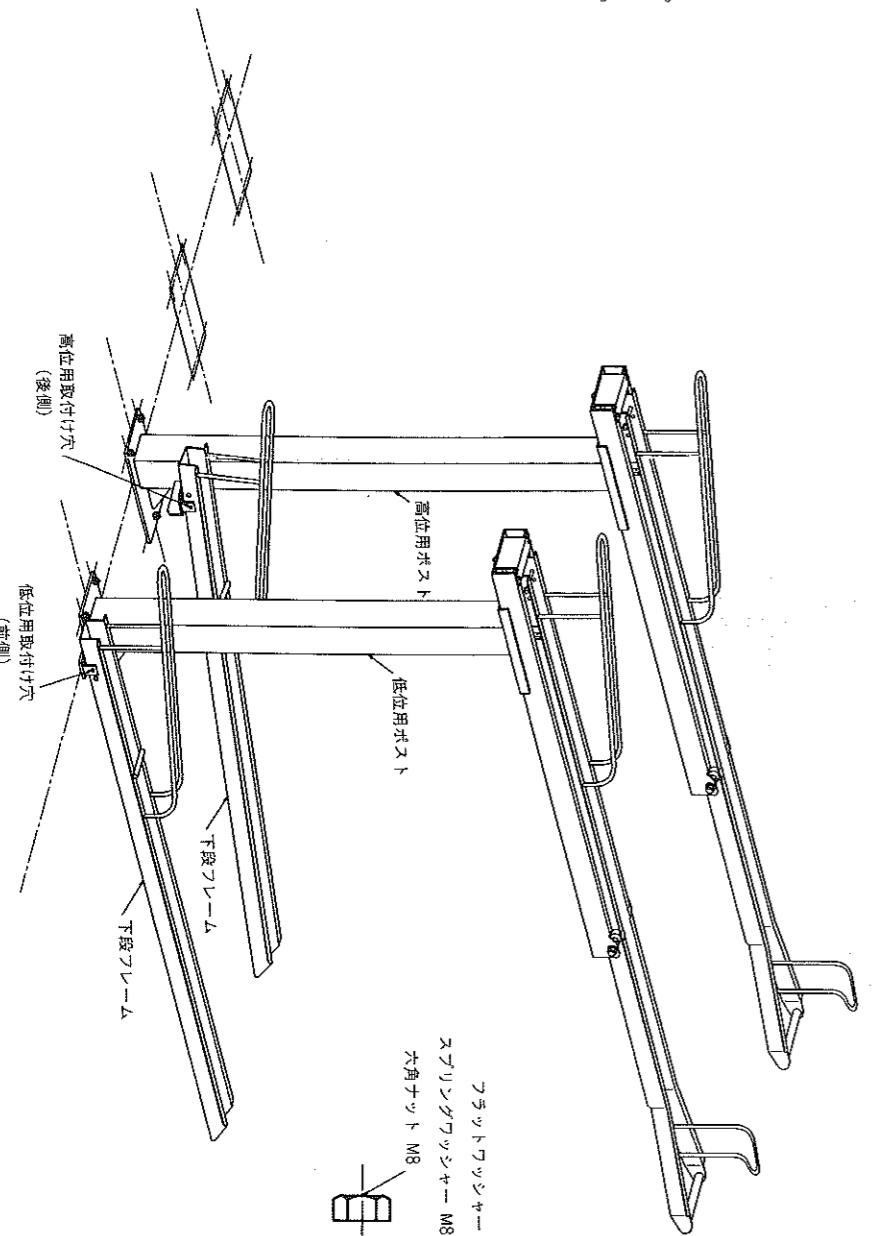
1. 上段フレームのスライフフレームを350mm程度後方に移動すれば、上段フレーム取付け穴が見えます。
取付け穴の所にシールがあり、高位置又は低位置の記載があります。高位置フレームは高位置ボルトに低位置フレームは低位置ボルトに取付けてください。
2. 低位置上段フレームを低位置ボルトのフレーム受フラスケットに取付ける。
六角ボルト M10×25L、図中参照ください。この時にボルト頭側には絶対にワッシャーは入れないでください。
3. 高位置上段フレームを高位置ボルトのフレーム受フラスケットに取付ける。
六角ボルト M10×25L、図中参照ください。この時にボルト頭側には絶対にワッシャーは入れないでください。
4. 上段固定フレームが水平である事を確認してください。

注意事項：この時にボルト頭側には絶対にワッシャーは入れないでください。

け穴(前側)を使用し取付ける。
フレーム内側から通す)
け穴(後側)を使用し取付ける。
フレーム内側から通す)

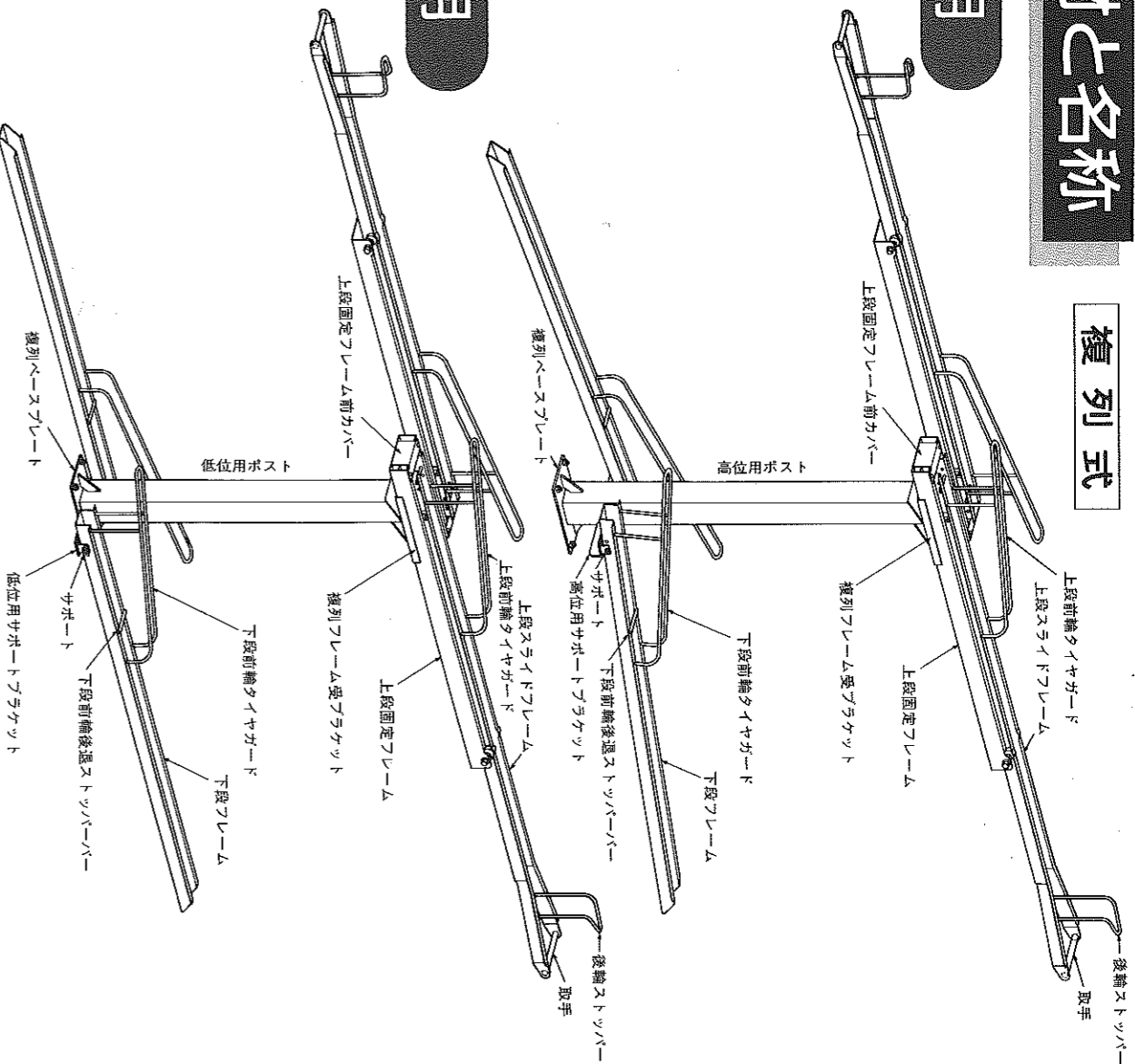
を間違えないこと。

をしてください。
取付けてあるか、全数確認
ーズに移動できる事を全数
確認し、キズがある場合は



各部材と名称

複列式



高位用

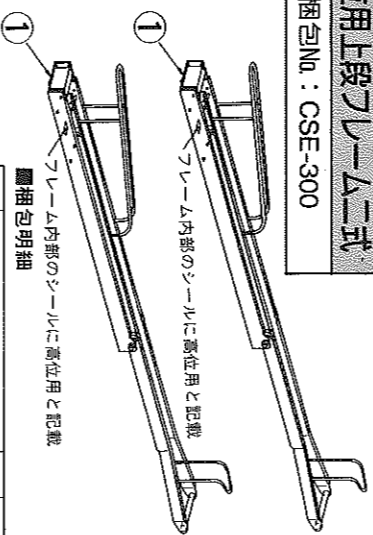
低位用

1セット当りの必要梱包	数量
複列式 高位用	CSE-300・CSE-500 各1
複列式 低位用	CSE-400・CSE-600 各1

部品一覧表

高位用上段フレーム2式

梱包No. : CSE-300

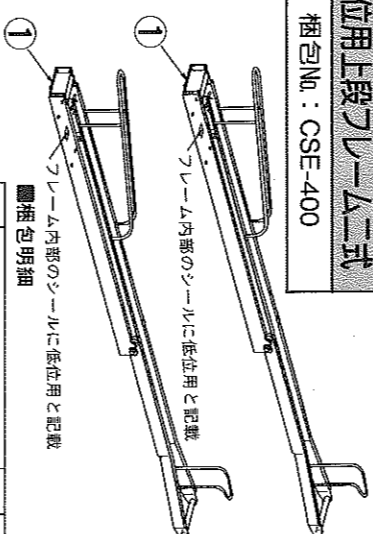


フレーム内部のシールに高位用と記載

■梱包明細			
部品名	名称	数量	備考
①	高位用上段フレーム(組立済)	2	

低位用上段フレーム2式

梱包No. : CSE-400

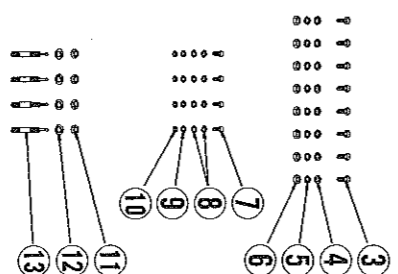
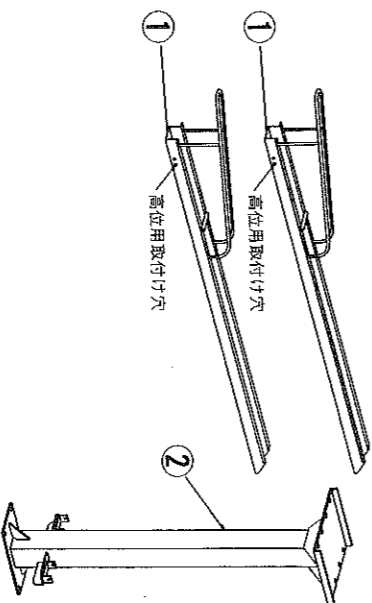


フレーム内部のシールに低位用と記載

■梱包明細			
部品名	名称	数量	備考
①	低位用上段フレーム(組立済)	2	

複列式高位用ポスト1式/下段フレーム2式

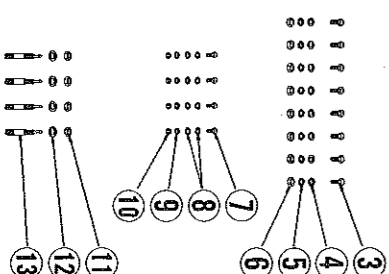
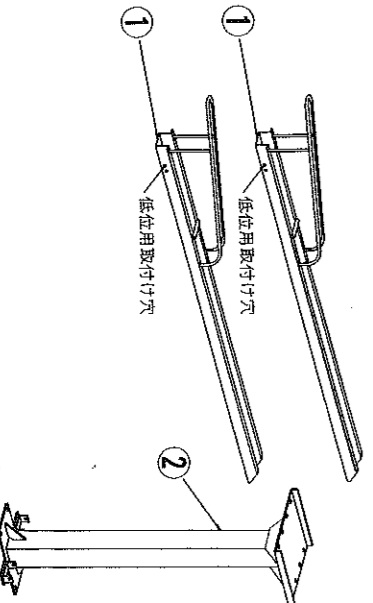
梱包No. : CSE-500



■梱包明細			
部品名	名称	数量	備考
①	下段フレーム	2	
②	複列式高位用ポスト	1	
③	六角ボルト M10×25L	8	上段フレーム
④	ワッシャー M10	8	取付け用
⑤	スプリングワッシャー M10	8	
⑥	六角ナット M10	8	
⑦	六角ボルト M8×20L	4	下段フレーム
⑧	ワッシャー M8	4	取付け用
⑨	スプリングワッシャー M8	4	
⑩	六角ナット M8	4	
⑪	六角ナット M10	4	基礎
⑫	ワッシャー M10	4	ボルト用
⑬	ホールソフナー M10×50L	4	
⑭	現地掘付用組立説明書	1	

複列式低位用ポスト1式/下段フレーム2式

梱包No. : CSE-600

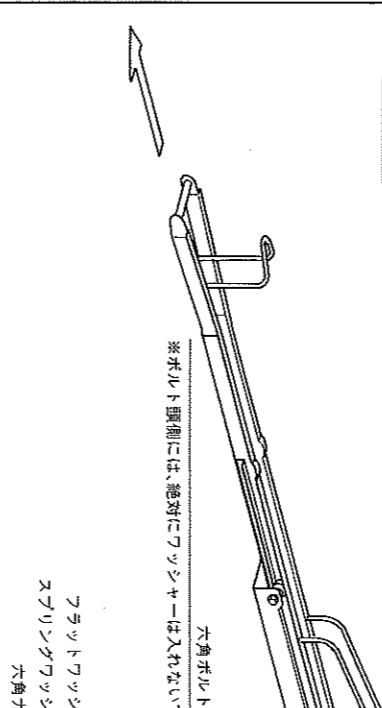


■梱包明細			
部品名	名称	数量	備考
①	下段フレーム	2	
②	複列式低位用ポスト	1	
③	六角ボルト M10×25L	8	上段フレーム
④	ワッシャー M10	8	取付け用
⑤	スプリングワッシャー M10	8	
⑥	六角ナット M10	8	
⑦	六角ボルト M8×20L	4	下段フレーム
⑧	ワッシャー M8	4	取付け用
⑨	スプリングワッシャー M8	4	
⑩	六角ナット M8	4	
⑪	六角ナット M10	4	基礎
⑫	ワッシャー M10	4	ボルト用
⑬	ホールソフナー M10×50L	4	
⑭	現地掘付用組立説明書	1	

1

1. 設置場所にてアウトライン図(又は配置図)に従い墨入れを行う。
2. 低位用ポスト又は高位用ポストを所定の場所に置く。
3. コンクリートドリルにて基礎に穴をあける。
ドリル穴サイズ: φ10.5×深さ=44mm (FLより)
4. ホールインソフナー(M10×60L)を打ち込み、ナットを締め
5. フレーム受ブラケット上面の水平を確認する。

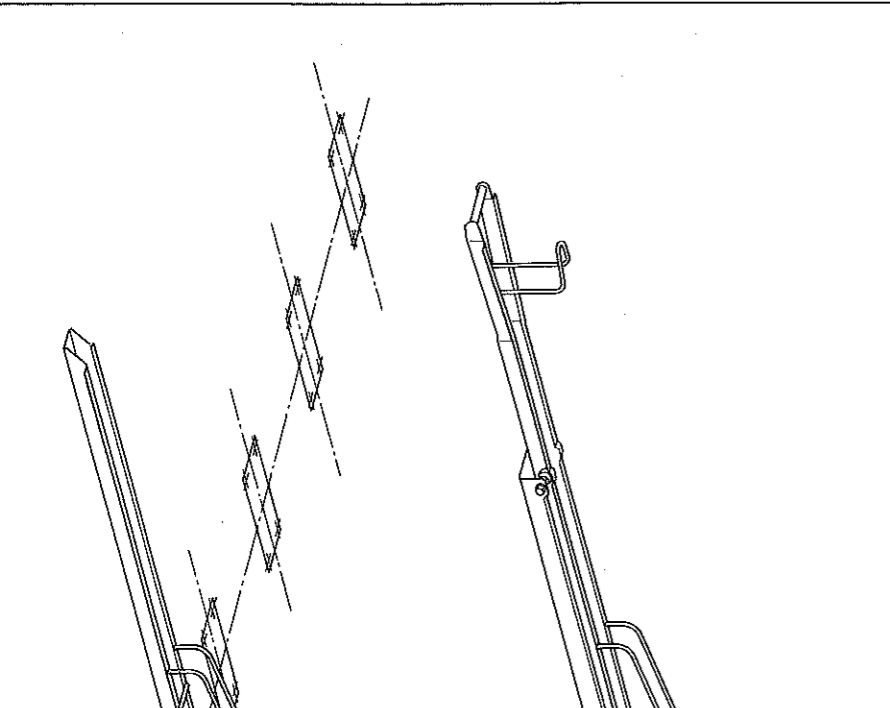
2



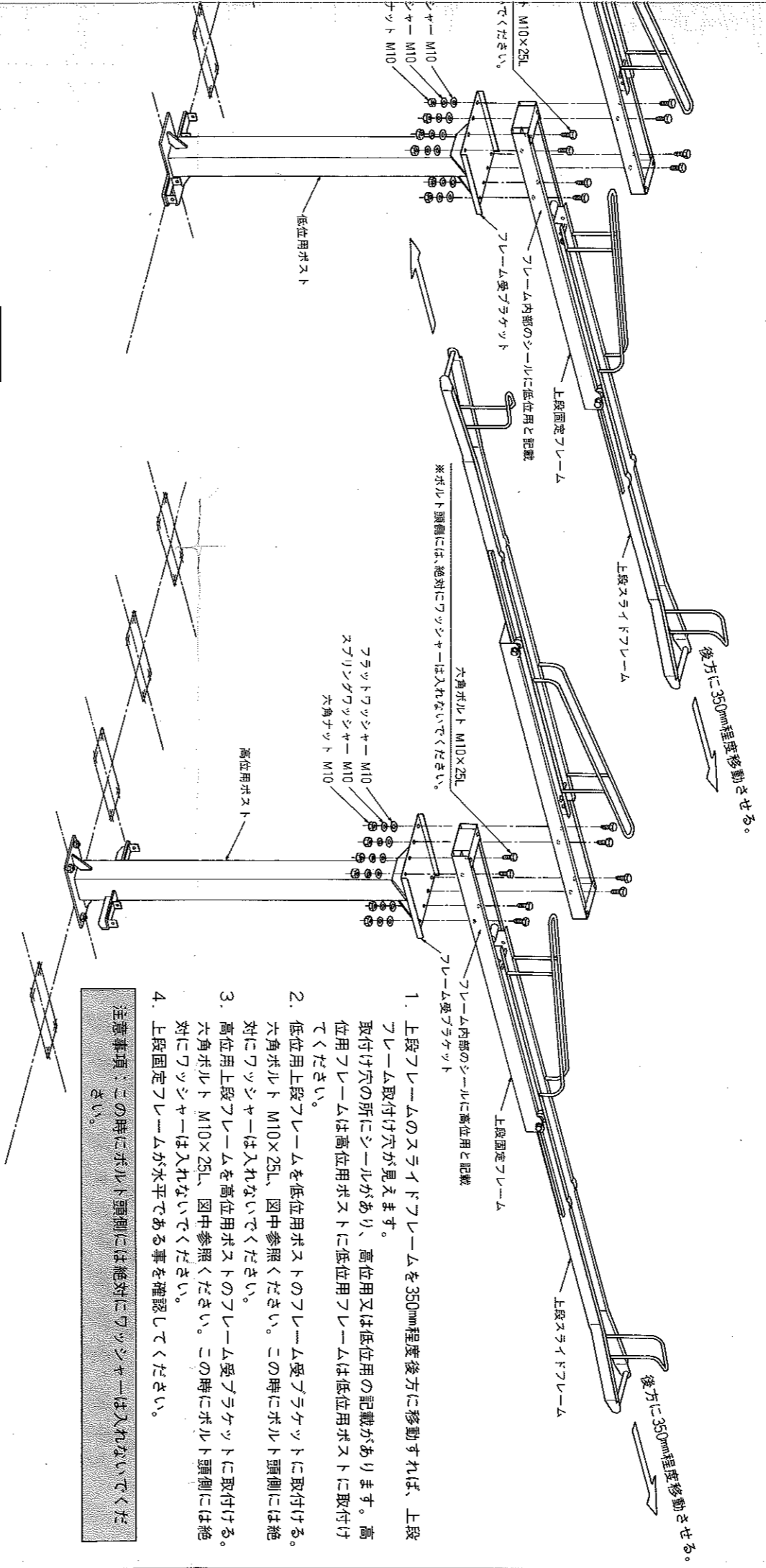
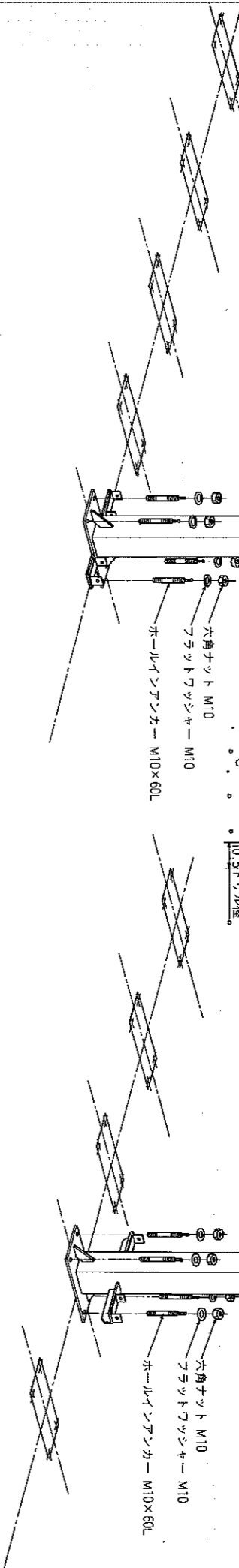
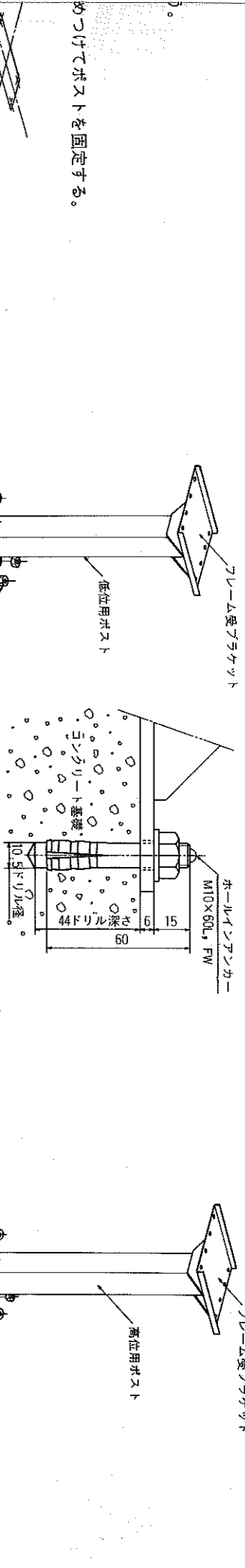
3

1. 低位用ポストのサポートには、下段フレームの低位用取付け六角ボルト M8×20L、図中参照ください。(六角ボルトは)
2. 高位用ポストのサポートには、下段フレームの高位用取付け六角ボルト M8×20L、図中参照ください。(六角ボルトは)

【注意事項】 高低位用の取付け穴位置と六角ボルトの取付け方向



ホールインアンカー詳細図



1. 上段フレームのスライドフレームを350mm程度後方に移動すれば、上段フレーム取付け穴が見えます。高位用又は低位用の記載があります。高位用フレームは高位用ポストに低位用フレームは低位用ポストに取付けてください。
2. 低位用上段フレームを低位用ポストのフレーム受ブラケットに取付ける。六角ボルト M10x25L、図中参照ください。この時にボルト頭側には絶対にワッシャーは入れないでください。
3. 高位用上段フレームを高位用ポストのフレーム受ブラケットに取付ける。六角ボルト M10x25L、図中参照ください。この時にボルト頭側には絶対にワッシャーは入れないでください。
4. 上段固定フレームが水平であることを確認してください。

注意事項：この時にボルト頭側には絶対にワッシャーは入れないでください。

4

- つけ穴(前側)を使用し取付ける。
フレーム内側から通す)
つけ穴(後側)を使用し取付ける。
フレーム内側から通す)
1. 以下同様にして全数取付け、その後取付け位置の寸法確認をしてください。
 2. 取付けピッチが正確にできているか、固定フレームは、水平に取付けてあるか、全数確認してください。
 3. 最後に上段スライドフレームの出し入れを実際に行いスムーズに移動できる事を全数確認すること。
 4. 輸送時や組立時に発生しやすい塗装キズや当キズが無いか確認し、キズがある場合は補修ペイントにて補修してください。

